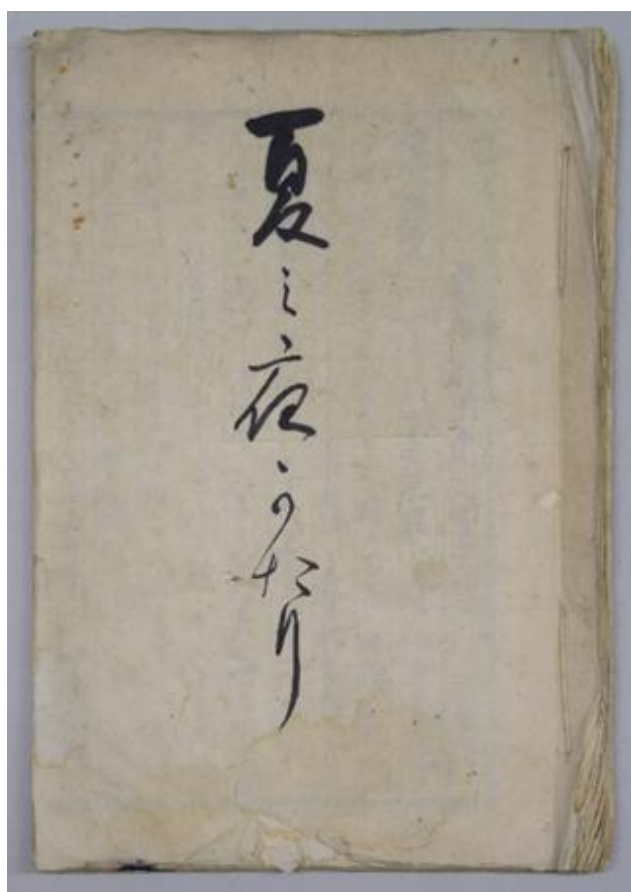


# 第18回 稲むらの火講座

申込方法は、裏面をご覧ください。

## 「夏の夜かたり」 —地域資料からみる濱口梧陵と広村—

講師：砂川 佳子〔県立文書館副主査（文書専門員）〕



「夏の夜かたり」  
(稲むらの火の館蔵)

梧陵さんの活躍と、  
広村の歴史を知ることが  
できる、貴重な古文書を  
紹介します。



会場マップ

日時：令和4年10月9日（日）13時30分～15時

会場：稲むらの火の館 3階ガイダンスルーム  
有田郡広川町広671

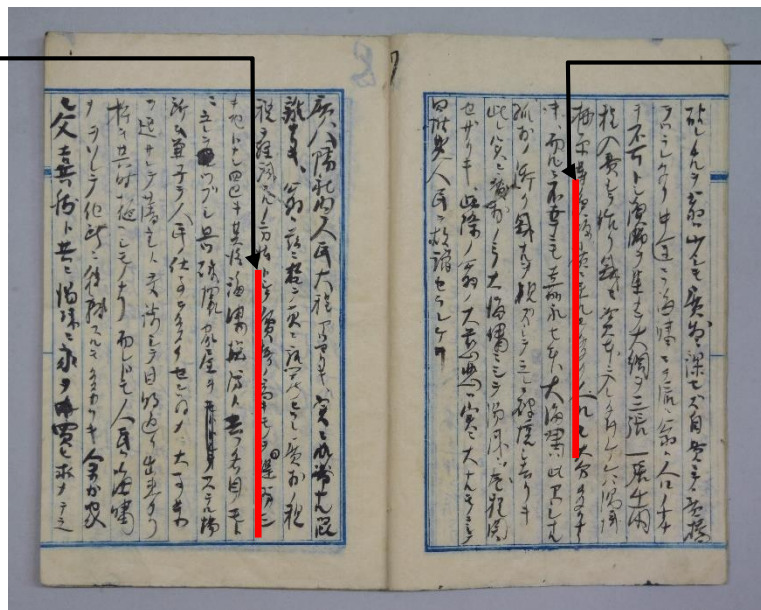
受講料：無料

定員：60名

主催：稲むらの火の館 和歌山県立文書館

# 「夏の夜かたり」とは？

海嘯堤防ト云フ名目ノモト



不幸ニモ嘉永七年大海嘯  
(\*海嘯(かいしよう)とは、津波のこと)

「夏の夜かたり」のうち、安政南海地震による津波の発生と広村堤防建設について書かれた部分

「夏の夜かたり」とは、広川町広に所在した渋谷家に伝わった古文書です。明治時代に実業家として活躍した渋谷伝八（1840～1910）が、明治42年（1909）に執筆しました。

ここには、安政南海地震による津波の被害や「稲むらの火」による避難誘導、広村堤防の建設と復興事業について書かれています。講座では、この古文書をつうじて、梧陵の活躍や広村の歴史のほか、地域資料について紹介します。

## 受講の注意

- ・当日は12時30分から受付を行います。
- ・手話通訳、要約筆記（要申込、締切9月21日（水））を提供できます。ご希望の方は、申込み時に必要なサービスをお申出ください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受講の際は必ずマスクを着用し、手指を消毒するなど予防に努めてください。また、発熱など体調が悪い場合は受講できません。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、講座を延期する場合があります。また、講座開催日の午前9時に、広川町に大雨または暴風警報が発表されている場合は、10月15日（土）に延期します。

受付期間：令和4年9月2日（金）～10月8日（土）  
\*定員になり次第、しめきります。  
\*手話通訳、要約筆記の申込みは、9月21日（水）まで。

申込み先：稲むらの火の館（月曜休館、午前10時～午後5時）  
TEL：0737-64-1760 FAX：0737-64-1761

問合せ先：和歌山県立文書館（月曜休館、午前10時～午後6時）  
TEL：073-436-9540  
Eメール：e0221011@pref.wakayama.lg.jp

申込み先はコチラ！

